

自民の鶴保議員

教団施設で演説

参院選中 党に報告せず

自民党的鶴保庸介参院議員(和歌山選舉区)は23日、

昨年6月に和歌山市内の世界平和統一家庭連合の施設

であつた会合で演説していくことを明らかにした。自身が立候補した参院選の期間中で、当時は教団の会合としての認識はなく党に報告していないかったといつていた。

鶴保氏の演説は「FRIDAYデジタル」が20日に

報じた。昨年6月26日に和歌山市内にある教団施設「和歌山家庭教会」で演説したところ。教団創始者の故・文鮮明氏と現総裁の韓鶴子氏の肖像のそばで語る鶴保氏の写真も掲載した。鶴保氏は23日も国会内で記者団の取材に応じ、事実関係を認めた。

鶴保氏は「行ったことの事実は消せない。誤解を与えないように、間違ったメッセージが国民に伝わらないよう」と、これから努力しないかなければしょうがない」と説明した。党が所属議員と教団との関係を点検調査した昨秋の時点では、教団の会合という認識はなかったといい、先週になつて党に報告したところ。

鶴保氏は、4月に実施される県議会選挙への立候補が有力視されている。